



# 新 た な 物 語 が 始 ま り よ。

1  
・  
5  
1996

ハッピネス・ヒル・幸田



1996年1月5日 午後1時。

いよいよ皆さんお待ちかねの図書館が  
ハッピネス・ヒル・幸田の1つとしてオープンします。  
もう待ちきれない方々のために、広報こうたでは  
一足早く その中身をご案内します。

案内役を務めてくださるのは  
牧野均美さん(左)と牧野詠里子さん。

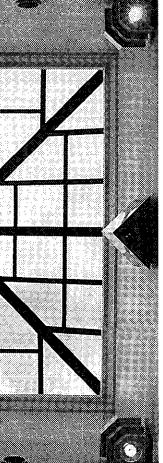
では 彼女たちと一緒に 紙上図書館視察の旅へ  
いってらっしゃい。



# 1階

絵本や雑誌、文庫本  
レーザーディスク  
LDやビデオ、それにギャラリーまであります。

ここは家族で、カツプルで楽しんじゃおう。



窓

に入ると、まず窓の高さにびっくり。1階からてっぺんまで約18メートルあります。



ックポスト

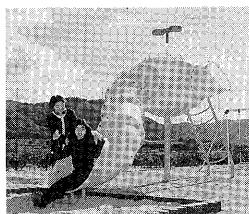
時には、読み聞かせの講習も行います。いつもは、親子読書などご自由にどうぞ。



# 屋外

図書館に行く前にちょっと寄り道。  
こんな公園がほしかったんだ。  
**〈思索の森〉**って言つんだよ。

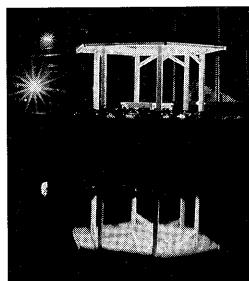
〈思索の森〉から見た図書館の全景。



ちびっ子の遊具もたくさんあります。

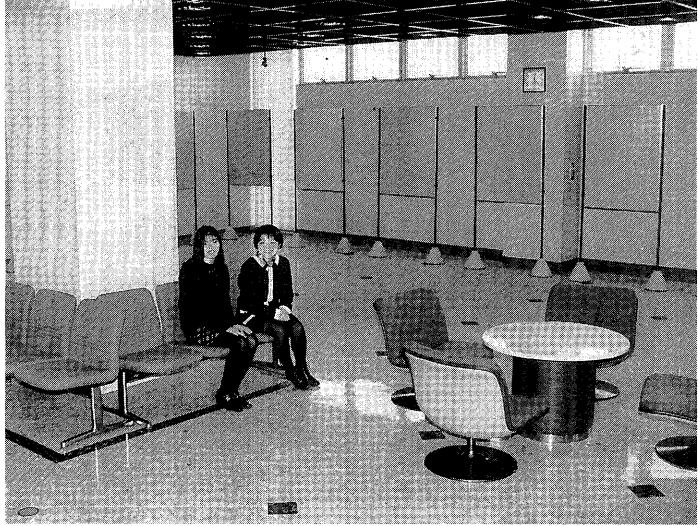
図書館の西側、国道24号沿いに位置する庭園  
〈思索の森〉。思索とは、すじみちをたどつて考えをめぐらすこと。池をぼんやり眺めながら、想像を広げてみてください。この池の水は、南側に作られた人工の滝から流れできます。この水は、水不足なども配慮して、実はわき水を使っているのです。

夜はライトアップ。  
新しいデートスポットになるかも？



池、滝、橋、東屋…  
美しい庭園。



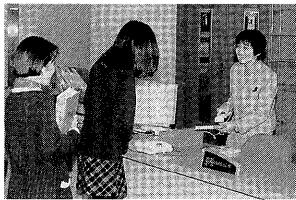


## ギャラリー

催し物に使ったり、また学習室としても利用できる多目的スペースです。利用の場合は、事前にご相談ください。

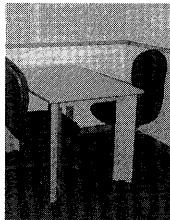


貸出・返却はここで行います。  
わからないことは、いつでもお気軽におたずねください。

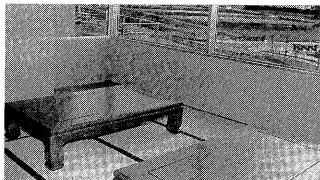
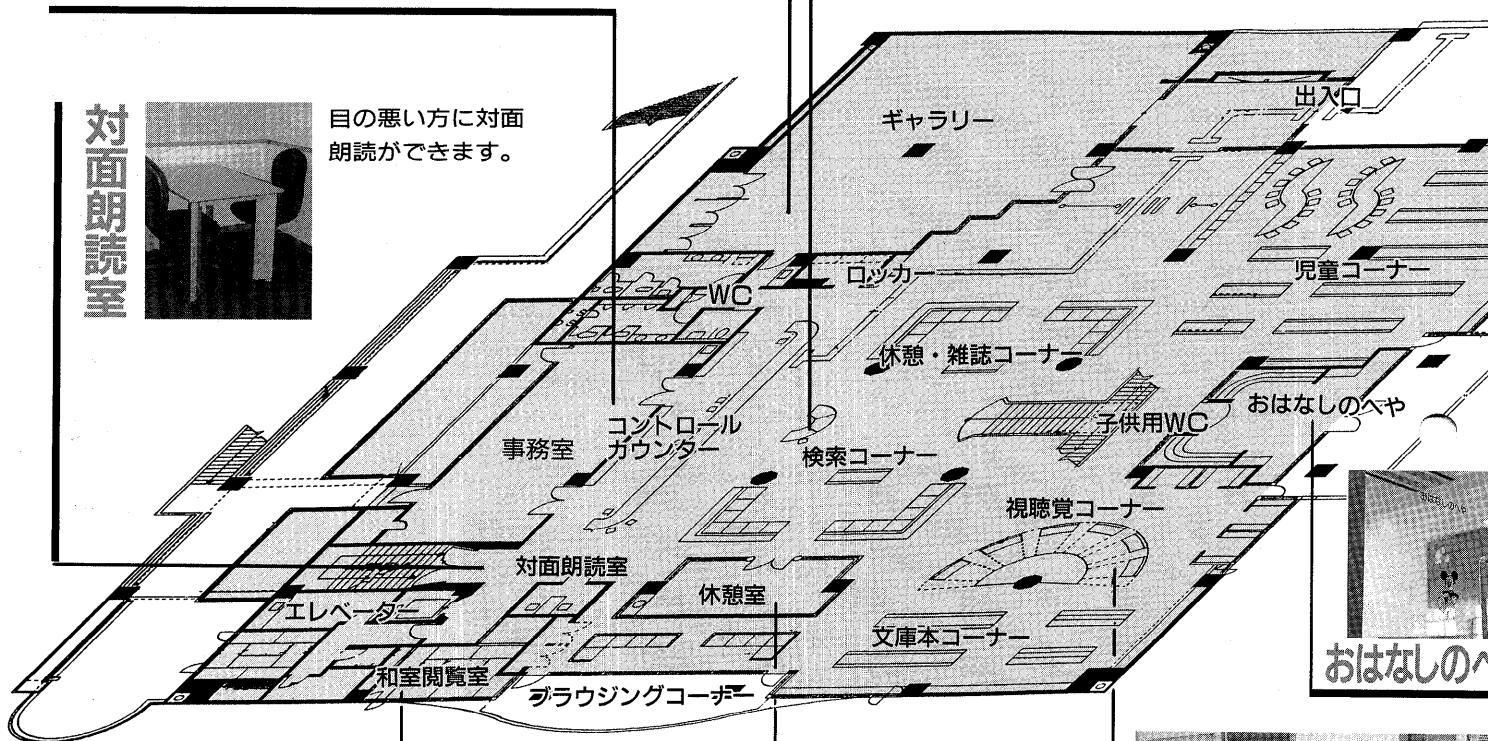


## コントロールカウンター

### 対面朗読室

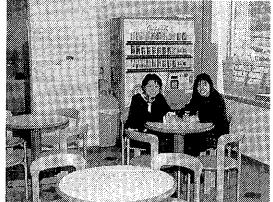


目の悪い方に対面朗読ができます。



畳の香りのする部屋で書物をひもとくのもいいものです。

### 和室閲覧室



目が疲れたらここで一息コーヒーブレイクの時間。

### 休憩室



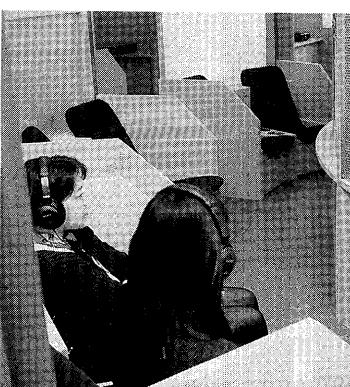
階段  
2階へは2方向に伸びていて、まるで鳥が翼を広げたみたい。



ディスプレイをさわるだけで簡単に本を探せます。  
**検索コーナー**



**ブックポスト**  
閉館のときはここに入れてね。  
ただし、本だけですよ。



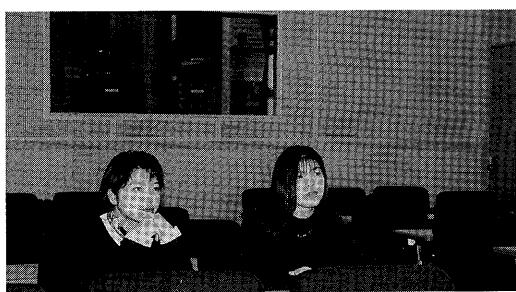
ビデオ・L口が見られるブースが6つ(12席)。しかも、シートは、音を体で体感できるホディーソニック。また、CDやカセットを聞くブースも2つあります。

### 視聴覚コーナー

## 2階

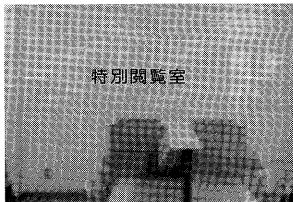
**小説のほかに、専門書もいっぱい。  
一日中、好きな本を読んでいたら  
幸せだよね。**

## ハイビジョンシアター

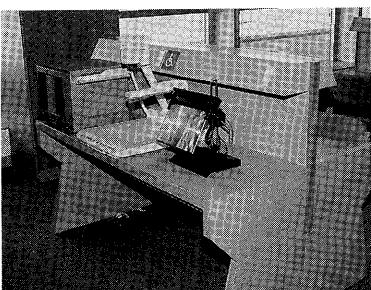
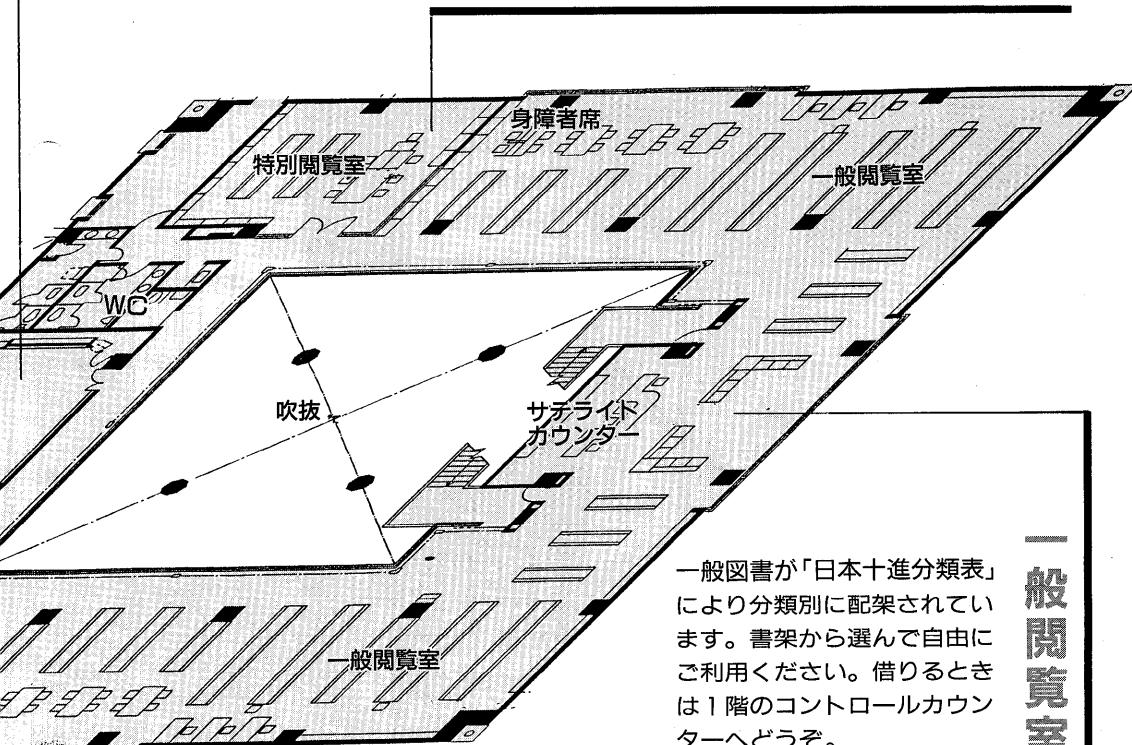


定期的にハイビジョンの美しい映像を上映します。また、文学講座や図書の勉強会などの催しもここで行います。

町が所有する貴重書や大久保彦左衛門など郷土に関係した資料もあります。

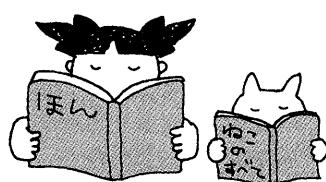
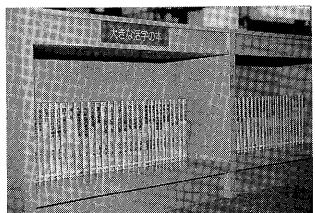


特別閲覧室



南北に2席ずつあります。拡大鏡や拡大した文字をモニターに写し出す機器も備えました。また、点字本やカセットなども充実させていきます。

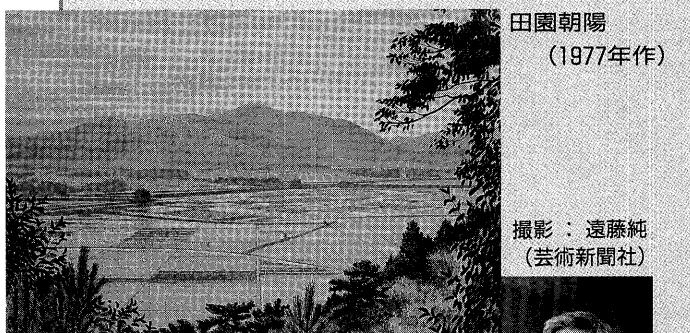
## 身障者席



# 図書館開館記念 中根寛展

とき 1月5日(金)~18日(木)  
(図書館休館日を除く)  
午前9時~午後5時  
(1月5日は午後1時~)

ところ 図書館ギャラリー  
入場料 無料

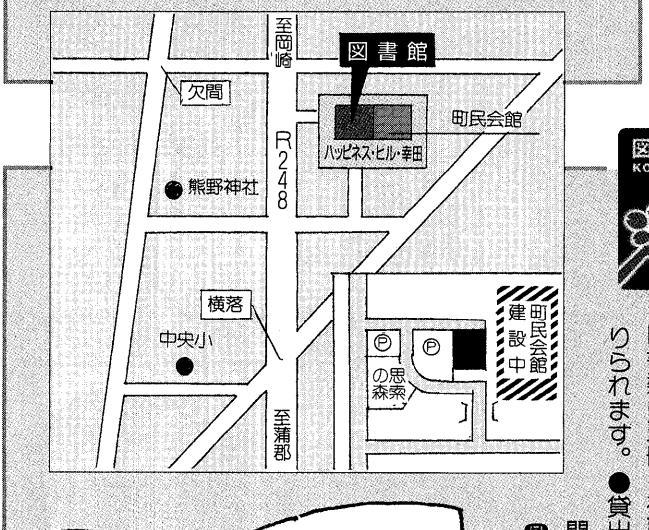
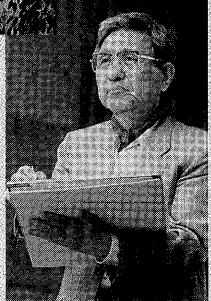


田園朝陽  
(1977年作)

撮影：遠藤純  
(芸術新聞社)

中根寛（なかねひろし）氏  
——東京芸術大学名誉教授。  
繊細に塗り重ねられた色彩の層から、ふくよかに匂い立つ大地と空気の香りがする作品は高い評価を受けています。

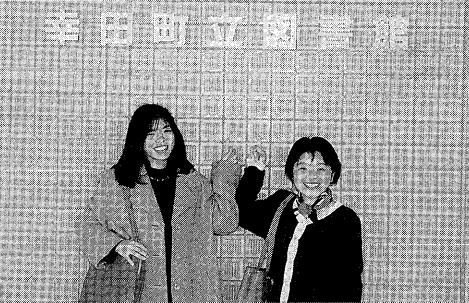
本町のふるさと町民である。



問い合わせ 町立図書館  
☎ 63-0001

皆さんが本当に  
図書館を訪れた時  
その時が  
はじまりなのです。

この特集は  
図書館という  
新たな物語の  
ほんの序章です。  
そして、



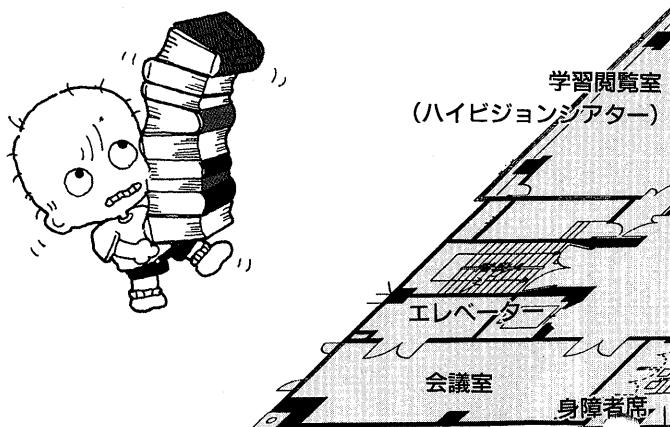
## 案内人から ひとこと

牧野均美さん  
(野場)

すごくきれいなのでびっくりしました。本だけじゃなく、AVなどいろいろな設備が整っているんですね。とても使いやすそうです。

牧野詠里子さん  
(大草)

今まで蒲郡市の図書館を使っていましたが、近くにできてうれしいです。公園は夜ライトアップされるそうで…来ちゃあかな。



りりれおむ。●貸出期間は十五日間です。

開館時間 午前9時~午後5時  
休館日 ①毎週月曜日 ②国民の祝日 ③年の日が用曜日の場合は翌日も休み ④年末年始(この日が土・日の場合は、金曜日) ⑤特別整理期間(年十五日以内の指定した期日) ⑥十二月二十八日~一月四日

貸出方法 ●館外への貸出には、「図書利用カード」が必要です。カードをお持ちでない方は、住所、氏名を確認できるもの(保険証、運転免許証、学生証など)を持参のうえ、一階のコンピューターランターネ申込みください。

●登録できるのは、原則として町内在住・在勤・在学の方のみです。●図書類は五冊、視聴覚資料は二点まで借りられます。●貸出期間は十五日間です。

## 図書館ガイド